

1 中期学校経営方針

(1) 中期取組目標

中期取組目標
<p>○生徒理解に基づき、一人ひとりに寄り添った生活指導や支援の充実に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自他を尊重できる環境を整え、「誰もが」「安心して」「豊かに」生活できる学校づくりを目指します。 ・ より良い学校生活を送るために、生徒一人ひとりが自ら考え、主体的に特別活動に取り組む学校づくりを目指します。 ・ 学校行事や様々な活動に一生懸命に取り組むことを互いに認めあい、自信をもって何事にも挑戦していく姿勢を奨励します。 ・ 地域ボランティアをはじめとする地域との関わりや集団生活の中で自己有用感を育みます。

(2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
豊かな心	<p>①自他を大切にし、物事を主体的に考えられる生徒を育てるため、心の教育を推進します。</p> <p>②福祉の学習を深め、関心・意欲をもって身近な活動に参加できる生徒の育成を目指します。ボランティア活動を、生徒が社会に貢献する喜びや手応えを感じる自己有用感を高める機会にしていきます。</p>
担当	道徳・人権

2 児童（生徒）の実態（「豊かな心の育成」に関わる課題）

人間関係をつくるコミュニケーション能力や相手の気持ちを考える想像力などが不十分な生徒が増えてきており、些細なことでのトラブルやSNS等によるトラブルの発生事案が増えてきている。特に中学1年生については、複数の小学校から入学してくることもあり、それぞれの人権感覚に温度差があることから、早い段階での丁寧な教育相談活動や、授業や学級活動などを通じた中学生としての意識づくりが望まれる。

3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

【項目 道徳教育】道徳科を要とした学校の教育活動全体を通じた道徳教育

- ・ 年間指導計画や別葉を活用し、学校行事や各教科等、豊かな体験との関連を図った道徳科の指導を行います。 <道徳教育との関連の促進>
- ・ 指導方法や教材活用方法を研究したものを学年や学校全体で共有し、主体的で対話的な道徳科の授業を目指します。 <道徳研修会、授業研究会等の実施による授業の充実>
- ・ 各学年で人権講演会等を実施し、当事者や支援者との出会いをつくり、様々な人権問題について学ぶ機会や多様性にふれる機会をつくります。 <多様性を認め、他者の思いを想像する力の育成>

【項目 自分作り教育（キャリア教育）】夢や希望、目標をもてる子どもを育成する自分作り教育

- 生徒同士が交流する活動を通して、一人ひとりが集団の中で役割意識を育み、主体的に活動に取り組むようになります。 <人との関わり、多様な集団の構成>
- 地域の自治会や事業所の人々と連携して職業講話や職場体験、ボランティア活動等に取り組み、社会との関わりに気づくことができます。 <地域人材や外部機関との連携> <豊かな体験活動>